第49期 決算公告

令和元年 10 月 23 日

東京都世田谷区野毛一丁目3番22号 新日本プロレスリング株式会社 代表取締役 ハロルド・ジョージ・メイ

貸借対照表

(令和元年7月31日現在)

(単位:千円)

			(単位:十円 <i>)</i>
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2, 296, 628	流動負債	788, 731
現金及び預金	1, 729, 317	買掛金	104, 398
売掛金	313, 885	未払金	184, 350
商品	125, 181	前受金	288, 095
仕掛品	3, 240	未払法人税等	77, 171
前渡金	47, 513	未払消費税等	37, 555
前払費用	20, 823	賞与引当金	33, 112
その他	57, 955	リース債務	9, 847
貸倒引当金	△1, 289	未払費用	16, 497
固定資産	578, 419	その他	37, 703
有形固定資産	410, 599	固定負債	84, 414
建物	70, 393	退職給付引当金	27, 878
構築物	237	役員退職慰労引当金	28, 120
工具器具備品	33, 743	長期リース債務	14, 306
リース資産	22, 183	資産除去債務	14, 110
土地	208, 906	負債合計	873, 146
車両運搬具	75, 135		
無形固定資産	36, 747		
電話加入権	1, 174		
ソフトウェア	26, 182	(純資産の部)	
ソフトウェア仮勘定	5, 886	株主資本	2, 001, 901
その他	3, 504	資本金	92, 500
投資その他の資産	131, 071	資本剰余金	25, 500
差入保証金	74, 143	資本準備金	25, 500
長期前払費用	869	利益剰余金	1, 883, 901
繰延税金資産	53, 328	利益準備金	19, 650
長期貸付金	2, 998	その他利益剰余金	1, 864, 251
貸倒引当金	△5, 656	繰越利益剰余金	1, 864, 251
その他	5, 389	純資産合計	2, 001, 901
資産合計	2, 875, 047	負債・純資産合計	2, 875, 047

(注) 当期純利益 493,924 千円

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 定率法(但し、平成10年4月1日以降に取得した建物については

定額法)によっております。

無形固定資産 ソフトウエア (自社利用) については社内における見込利用可能

期間(5年)による定額法によっております。

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用し

ております。

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒

実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収

可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額を退職給

付債務とする方法によっております。

(3) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金規程に基

づき、期末要支給額を計上しております。

(4) 賞与引当金 従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当期負担分を

計上しております。

(5) 役員賞与引当金 役員賞与の支出に備えて、当事業年度における支給見込額に基づ

き、計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

表示方法の変更

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日) を当事業年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産区分に表示 し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済み株式数 15,000,000 株